

墓石・霊園

Gravestone, cemetery

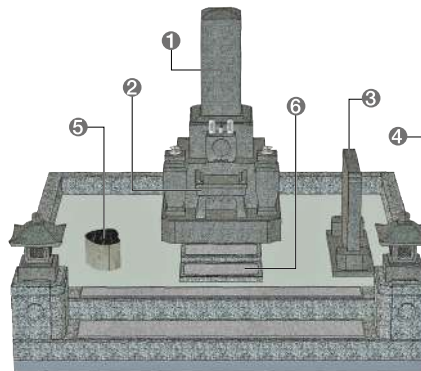


伝えたい冥福のこころ
伝統の型から、故人の趣味・ライフワークを表現したのまで
ご要望に沿った墓石をご紹介いたします。
また、霊園のご紹介もいたしております。

公益社では、霊園のご紹介も承ります。
建立についてのご相談もお気軽にお問
い合わせください。

お墓は一生のうちで何度も建てる機会があるものではありません。
確かな品質で、後々まで悔いのないお墓造りが基本です。
墓石といっても、和型墓石、京型墓石、洋型墓石など、種類もいろいろ
公益社では、確かな技と匠の業者をご紹介します。

建墓について



- ① 棹石 (さおいし)
正面中央の石塔のことです。ここに一家のお名前 (戒名・唱名) を刻みます。
- ② 納骨室 (のうこつしつ)
石塔の下に据えるものです。カロート (石棺) に水が溜らない利点があります。
- ③ 戒名板 (かいみょうばん)
納骨された方々のお名前を記すためのものです。
- ④ 燈籠 (とうろう)
ご先祖へのこの上ない供養として灯をともします。
- ⑤ 置石 (おきいし)
お祀りの際の荷物などを置いたりするものです。
- ⑥ 拝石 (はいせき)
墓地内の踏み石です。むやみに墓地内に足を踏み入れるのはご先祖に失礼になります。

お墓はいつ建てるのがよいのでしょうか？

お墓は建てる時期に特別な決まりはありませんが、もし日を選ぶとするなら命日、お彼岸、お盆、お正月などをめどに建てるのがよいでしょう。新仏の場合には、一周忌に建てる人が多いようです。

お墓を建て直す時は？

お墓を新しく建て直すときは、お寺さんに来ていただいて、古い墓石のお魂抜きの方法をおこないます。その上で新しい墓石を据え付けて開眼法要をおこない、お魂入れをします。

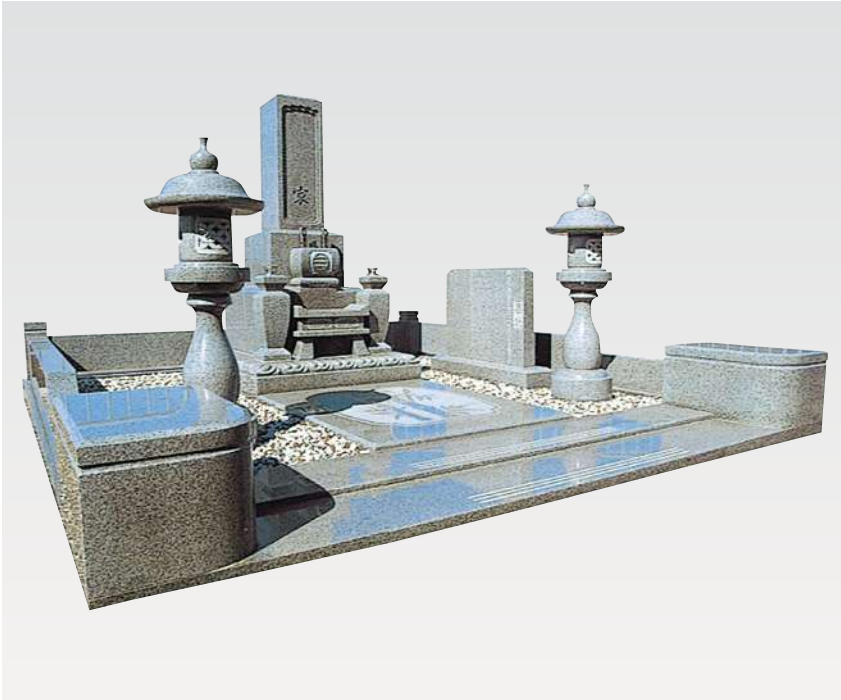
お墓を移転する時は？

お墓を移転することを改葬といいます。改葬の際には各種の書類状の手続きが必要です。改葬時には墓石をそのまま移す場合も、新しい墓石にかえる場合も、お寺さんにお願ひしてお魂抜きの供養をおこないます。

生前にお墓をつくることはできるのでしょうか？

生前建てるお墓のことを寿陵といいます。家に幸をもたらす長命を約束されるといわれ、最近ではますます増える傾向にあります。なお、墓石に仏名または俗名を刻んでおく場合、文字に朱を入れて区別します。

和型墓石



洋型墓石



職人が吟味した良質の石で、お客さまのご要望にお応えしております。

お申し込み

当社の係員がご希望条件をうかがい、ご納得いただけるまでご相談の上、貴家にふさわしい墓地設計プランをおつくりします。

ご契約

すべてご納得された上で、ご契約を結ばさせていただきます。

施工

熟練の職人が責任をもって据付をいたします。

完工検査

お客さまの立会いのもと、検査させていただきます。

入魂式

据付が終わりましたら、仏様の魂を入れる入魂式をとりおこなわなければなりません。入魂式が終わりましたら、いつでもお参りすることができます。

公益社では、各種霊園の紹介も承っております。